

# 和歌山縣報

第九百五十九號

明治四十三年三月十八日

## ○縣令

○和歌山縣令第十七號

明治四十二年五月和歌山縣令第二十三號和歌山縣立農林學校規則中左ノ通改正シ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

第二條ヲ左ノ如ク改ム

本校ニ左ノ學科ヲ置ク

豫科

本科

本科ヲ分チテ農業科及林業科トス

第二條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第二條ノ二 豫科ハ本科ニ入學セントスル者ニ必要ナル教育ヲ爲スヲ以テ目的トス

第三條ヲ左ノ如ク改ム

修業年限ハ豫科二箇年本科三箇年トス

第四條ヲ左ノ如ク改ム

生徒ノ定員ハ各科ヲ通シテ二百五十名トス

第五條中第一項ヲ左ノ如ク改ム

農業學校規程第十三條ニ依リ豫科ニ課スヘキ學科目ニ英語ヲ加ヘ同規程第四條ニ依リ本科ニ課スヘキ學科目ニ英語及法規ヲ加フ

第六條中各學科目ノ程度表ノ次ニ左ノ一表ヲ加フ

算 術	習 字	作 文	讀 書	修 身	學 科	
					年 度	年 度
				道 德 ノ 要 旨	第 一 學 年	豫 科
				一	每 週 教 授 時 數	
				全 上	第 二 學 年	科
				一	每 週 教 授 時 數	
五	九	九	九	一	五	

第十三條ヲ左ノ如ク改ム

豫科第一學年ニ入學スルコトヲ得ル者ハ尋常小學校ノ課程ヲ卒リタル者又ハ年齡十二年以上ニシテ之ト同等ノ學力ヲ有スル者トス  
 本科第一學年ハ豫科ヲ修了シタル者ノ數定員ニ達セサル場合ニ限り修業年限二箇年ノ高等小

計	英語	体操	圖書	理科	地理	歴史
		兵式 普通 体操 操	自在 書	動物 植物 大要 大要	日本 地理 大要	日本 歴史 ノ大要
二九	二	二	二	四	二	二
		全 上	自在 器書 書	植 物 大要 大要	外國 地理 ノ大要	全 上
二九	二	二	二	四	二	二

學校ノ課程ヲ卒リタル者又ハ年齡滿十歲以上ニシテ之ト同等ノ學力ヲ有スル者ニ就キ之ヲ募集ス

第十三條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十三條ノ二 豫科第一學年入學志願者中尋常小學校ノ課程ヲ卒ラサル者及本科第一學年入學志願者中修業年限二箇年ノ高等小學校ノ科課ヲ卒ラサル者ニ就テハ試験ニ依リ其ノ學力ヲ檢定ス

豫科第一學年入學志願者中尋常小學校ノ課程ヲ卒リタル者及本科第一學年入學志願者中修業年限二箇年ノ高等小學校ノ課程ヲ卒リタル者ハ其ノ他ノ志願者ニ先チテ入學ヲ許ス

豫科志願者中尋常小學校ノ課程ヲ卒リタル者及本科志願者中修業年限二箇年ノ高等小學校ノ課程ヲ卒リタル者ノ數入學ヲ許スヘキ人員ニ超過スルトキハ試験ニ依リ入學者ヲ選拔ス

第十四條ヲ左ノ如ク改ム

前條第一項ノ試験ハ國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖書、全條第三項ノ試験ハ國語、算術、理科ニ就キ各項前段ノ場合ニ在リテハ尋常小學校卒業ノ程度後段ノ場合ニ在リテハ修業年限二箇年ノ高等小學校卒業ノ程度ニ於テ之ヲ行フ

第十五條中「第二學年」ノ上ニ「各科」ヲ加フ

第三十條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ豫科ニアリテハ當分ノ内之ヲ徵收セス

○訓令

○和歌山縣訓令第七號

郡役所  
警察署  
同分署  
市役所  
町村役場

東京、神奈川、愛知、三重、埼玉ノ各府縣ニ牛疫發生シ其ノ病勢猖獗ナルニ依リ病毒ノ侵入ヲ慮リ豫防令ヲ發シ夫々注意警戒中ノ處縣地ハ該病發生ノ地タル三重、愛知ノ兩縣ニ近接シ特ニ愛知縣名古屋市ニ於テハ目下物産共進會開催中ニ屬シ自然同縣トノ交通モ頻繁トナルノ結果何時該病毒侵入スル哉モ難計甚ダ危險ニ耐ヘス就テハ一昨四十一年ノ流行ニ鑑ミ嚴重取締ヲナスハ勿論也際牛馬商人及ヒ一般ノ飼畜者ニ對シ獸疫豫防心得ノ誨旨ヲ諭示實行セシメ病毒ノ侵入ヲ防キ之ガ豫防上遺算ナキヲ期スヘシ

明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

○告示

○和歌山縣告示第六十八號

東京府北多摩郡國分寺村役場本月三日火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前全役場ニ對シ爲シタル照

會願伺屈等ニシテ應答未濟ノモノハ更ニ相當ノ手續ヲ爲スヘキ旨同府ヨリ通知アリタリ

明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第六十九號

日高郡西内原村役場位置ハ今般全村大字高家字黒神四百九十二番地ノ二ニ變更セリ

明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第七十號

本縣立農林學校豫科第一學年生約五十名ヲ募集ス志願ノ者ハ同校規則並左記事項ヲ承知シ三月三十一日限リ願書ヲ學校長ニ差出スヘシ

明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

左記

一入學試驗期日

學科試驗 四月八日、九日、

試問及身軀検査 四月二十日

一入學試驗場

學科試驗ハ海草郡和歌山市ノ志願者ニ在リテハ農林學校内其ノ他ノ郡ニ於ケル志願者ニ在リテ

ハ所轄郡役所内ニ於テ之ヲ行フ但本人ノ希望ニ依リ和歌山市海草郡以外ノ者ト雖農林學校ニ於テ受験スルコトヲ得此場合ニ於テハ願書ニ其旨ヲ附記スヘシ  
試問及身躰検査ハ農林學校内ニ於テ之ヲ行フ

○和歌山縣告示第七十一號

牛疫豫防ノ爲メ京都府外四ヶ府縣ニ於テ左ノ府縣令發布セシ旨通知アリタリ

明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

左記

京都府令第十六號

牛疫豫防ノ爲メ左ノ府縣ヲ發シ若クハ通過シ來ル牛、羊、山羊、又ハ其生皮、生骨生肉、生乳其他病毒汚染ノ疑アル物品ノ輸入ヲ停止ス 但汽車船舶積込ノ儘通過シタルモノ又ハ同府縣下中牛疫發生地以外ノ郡市ヲ發シ若クハ通過シタルコトヲ證スル警察官署ノ証明証ヲ有スルモノハ此限ニアラス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治四十三年三月十四日

京都府知事 大森 鍾 一

一東京府 神奈川縣

大阪府令第十七號

牛疫豫防ノ爲メ獸疫豫防法第十二條ニ依リ左記地方ヲ發シ又ハ同地ヲ經過シタル牛、羊、山羊及其ノ生乳肉、生皮骨其ノ他病毒傳播ノ疑アル物品ノ輸入ヲ停止ス 但シ汽船積込ノ儘同地方ヲ通過シタルモノ又ハ牛疫發生セシ町村以外ノ地ヲ發シ若ハ通過シタルコトヲ證セル官公署ノ證明書ヲ所持スルモノハ此ノ限ニ在ラス

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大阪府知事 高 崎 親 章

- 明治四十三年三月十五日
- 一 東京府
  - 二 神奈川縣
  - 三 愛知縣
  - 四 三重縣

三重縣令第十六號

牛疫豫防ノ爲メ左ノ府縣下ヲ發シ皆ハ通過シ來ル牛、羊、山羊又ハ其ノ生皮、生骨、生肉、生乳其他該病毒汚染ノ疑アル物品ノ輸入ヲ停止ス但シ汽船積込ノ儘通過シタルモノ又ハ同府縣下中牛疫發生地以外ノ市ヲ發シ若ハ通過シタルコトヲ証スル警察官署ノ證明書ヲ有スルモノハ此ノ限ニ在ラス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月十四日



一 東京府 神奈川縣

三重縣令第十九號

明治四十三年三月三重縣令第十八號府縣中ニ愛知縣ヲ加フ  
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月十四日

三重縣知事 有田 義 資

三重縣知事 有田 義 資

三重縣令第二十號

牛疫發生ニ付左記區域内ニ牛、羊、山羊ノ出入往來シ並同區域内ヨリ其ノ生皮、生肉、生骨、敷葉、糞尿其ノ他病毒傳播ノ疑アル物品ヲ搬出スルコトヲ停止ス但シ警察官署ノ承認ヲ得タルモノハ此ノ限ニ在ラス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月十四日

三重縣知事 有田 義 資

一 津市 飯南郡松坂町 一 志郡雲出村

奈良縣令第十號

獸疫豫防法第十二條ニ依リ左記ノ地ヲ發シ若クハ通過シタル牛、羊、山羊ヲ牽入及其生皮骨其ノ他

病毒傳播ノ疑アル物品ノ移入ヲ停止ス但濃車ニ搭載通過シタルモノハ此限ニアラス  
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月十五日

奈良縣知事 青木 良雄

一東京府 神奈川縣

一三重縣 愛知縣

京都府令第一七號

明治四十三年三月京都府令第十六號中「神奈川縣」ノ下へ愛知縣、三重縣、埼玉縣ノ九字ヲ追加ス

明治四十三年三月十五日

京都府知事 大森 鍾一

滋賀縣令第十八號

牛疫豫防ノ爲メ左記ノ地ヲ發シ若ハ同地ヲ經過シタル牛、羊、山羊及其ノ生肉、生乳、生皮、生骨其  
ノ他病毒汚染ノ虞アル物件ノ輸入ヲ停止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

但濃車積込ノ儘同地方ヲ通過シタルモノ又ハ左記府縣下中該病發生地以外ノ地方ヲ發シ若クハ  
通過シ來リタルコトヲ證スル警察官署ノ證明書ヲ有スルモノハ此限ニ在ラス

明治四十三年三月十五日

滋賀縣知事 川島 純幹

記

一東京府

一神奈川縣

一愛知縣

一三重縣

一埼玉縣

○和歌山縣告示第七十二號

三重縣一志郡雲津村ニ於テ三月十五日雜種牝牛一頭及飯南郡松坂町ニ於テ雜種牝牛一頭何レモ牛疫ニ罹リタル旨通知アリタリ

京都府船井郡須知町字須知ニ於テ三月十日和種牝牛一頭炭疽ニ罹リ即日斃死セシ旨通知アリタリ  
明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第七十三號

明治四十二年八月縣告示第二百五十號及同年同月縣告示第二百五十一號ニ依リ開催スヘキ和歌山縣畜産共進會竝和歌山縣產牛品評會ハ牛疫發生ノ爲其ノ開催期日ヲ延期ス

明治四十三年三月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

○ 辭 令

○明治四十三年三月十四日

和歌山縣產牛品評會審査長ヲ囑託ス

(各 通)

農商務省技師

武藤 信平

技手

田邊 齊

農業技手

遠藤 濱喜

畜産共進會審査員並產牛品評會審査員ヲ命ス  
日高郡小作米品評會審査長ヲ命ス

技師

高井 二郎

○ 町 村 吏 員 ノ 異 動

○明治四十三年三月十八日認可

伊都郡見好村有給助役

菅 原 忠 次

伊都郡九度山村助役

海 堀 徳 次 郎

西牟婁郡東富田村助役

吉 田 利 三 郎

明治四十三年三月十七日印刷  
明治四十三年三月十八日發行  
(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

和歌山市北林實町六番地  
印刷人 宗 七  
印刷所 和歌山市北林實町六番地 宗 七  
刷 版 部